

出演
京田国子 ソプラノ
北川美晃 ピアノ



宮脇晴「戯れる」1954年 豊田市美術館蔵

「愛・知のリアリズムー宮脇晴の周辺」展関連コンサート

愛しきものへのまなざし

豊田市美術館講堂

2014年2月22日[土]

13:30開場 14:00開演

入 場:当展覧会観覧券と当日正午から配布される整理券が必要です
主 催:公益財団法人高橋記念美術文化振興財団
問合せ:豊田市美術館 0565 (34) 6610

豊田市美術館では、愛知が生んだ代表的な洋画家宮脇晴の作品をまとめて収蔵し、常設しています。1月7日から開催の「愛・知のリアリズム」展では、他館で所蔵する優品を加え、宮脇の全体像を振り返っています。

10年前に開催された、宮脇晴の最愛なる伴侶であり、創作アプリケ作家の「宮脇綾子展」関連コンサートにおいて日本の心を歌いあげたソプラノの京田国子さんが、今回は晴が描き続けた家族やこの世の中にある愛しきものにスポットを当て、その心を歌い上げます。

お楽しみに。

(総合プロデュース 中野真理子)

プロフィール



きょう た く に こ
京田 国子 ソプラノ

東京音楽大学声楽科(オペラ科)卒業、同大学研究科オペラ科修了。
東京文化会館推薦音楽会をはじめ、東京、横浜でのコンサート活動に加え二期会主催日韓交流オペラ「リゴレット」、横浜シティオペラ主催「ヘンゼルとグレーテル」に出演。
豊田市では、ジョイントコンサート市民オペラ「学生王子」「野の白鳥」、豊田市制50周年記念オペラ「メリー・ウィドウ」などにも出演の他、交流館等での演奏活動も多数行う。
豊田市美術館では、2004年6月「宮脇綾子展」関連コンサート「和～日本の心を歌う～」に出演。
第7回日本クラシック音楽コンクールで特別賞受賞。
東京二期会、横浜シティオペラ、豊田音楽家協会各会員。



きた かわ よし あき
北川 美晃 ピアノ

東京音楽大学ピアノ科卒業、愛知県立芸術大学大学院音楽研究科(ピアノ)修了。
在学中より声楽、弦・管楽器の伴奏、室内楽などの演奏活動を始め、現在は名古屋を拠点に、主にリサイタルやコンサートの伴奏ピアニストを務めるほか、室内楽、合唱、独奏と幅広く活動している。

また中国の伝統楽器や笛、三味線、胡弓などの和楽器との共演をはじめ、ミュージカル、シャンソン、ポピュラー歌手とのコンサートやライブ活動など、ジャンルを超えた活動を通じ、各ソリストから絶大な信頼を得ている。

最近では、コンサートのプロデュースや企画を依頼されることも多く、それぞれのテーマや出演者の魅力を最大限に引出し聴衆に伝えるコンサート作りは、毎回好評を得ている。

展覧会のお知らせ

好評開催中…2014年4月6日(日)まで

- 愛・知のリアリズムー宮脇晴の周辺
- 手探りのリアリズムー村岡三郎の方へ/かわりゆくリアル

次回展覧会…2014年4月22日(火)～6月29日(日)まで

- 荒木経惟往生写真集ー顔・空景・道

※コンサートは、高橋節郎氏漆装飾のピアノを使って行われます。